

「4K」放送開始記念イベント 「カメラ止め」監督&キャストが4Kで公開撮影に初挑戦

濱津「まさか自分が4Kになるとは」秋山「4K対応ファンデーションも売ってる」 市原「ゲームを60fpsの大画面でやりたい！」



<「カメラを止めるな！」監督&キャストとスペシャルゲスト・土田晃之>



<撮影中の様子>

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井村 公彦、以下:J:COM)は、12月1日(土)に開始される「4K放送」を記念し、アスミック・エース(J:COMグループ)が配給を手掛ける映画「カメラを止めるな！」の上田慎一郎監督とキャストの濱津隆之さん・市原洋さん・秋山ゆずきさんの3名が、その場で4Kのミュージックビデオ作品の撮影・編集・上映をするトーク・ライブショーを「J:COM Wonder Studio」(東京ソラマチ®内)で開催しました。さらに、スペシャルゲストの土田晃之さんも登場し、持ち前のトークで4Kの魅力を語り、会場は大いに盛り上がりました。

<イベントレポート>

■初めての4Kカメラで何を撮影？最後はあのポーズが！！

上田慎一郎監督とキャスト濱津隆之さん・市原洋さん・秋山ゆずきさんが登場。朝早くから並んでいたファンの皆さまを前に、司会者から、どんな作品を撮影するのか決まっているか聞かれると「もちろん、『カメラを止めるな！』と同じ“ゾンビート”がテーマのミュージックビデオのようなもの」続けて、「20分で撮影して30分で編集して上映するという無茶苦茶な企画でございます！」と上田監督が答えると、会場の期待感は一気に高まりました。約1分の映像作品を作るために、同じダンスを4回ほど繰り返し、椅子に座ったパターンでの撮影や、監督自ら椅子の上に乗って「ハイアングル」から、寝そべての「ローアングル」でも撮影。大勢を前にした公開撮影で緊張されたのか、濱津さんは汗だくに…そして心なしかダンスがワンテンポ遅れている…？終盤のポーズでは「おおおお〜」と拍手が溢れるシーンも。最後は上田監督の「はい、カット！おーけ〜！」と声が鳴り響き、撮影は無事終了しました。

■公開撮影の感想は？

上田監督が編集席に座る横で、キャスト3名のトークショーが行われ「先ほどのダンスの遅れは演技ですか？」と濱津さんが司会者にツッコまれると「裏をとったんです」と回答し、笑いを誘いました。すかさず市原さんが「さすが元DJ」とフォロー。秋山さんは「今朝ダンス教えてもらったんですね」と裏話を披露。市原さんも「(監督から)表情が硬いから、そのままだと登場シーン減らすぞと脅されました(笑)」

■CM撮影秘話も！「カメ止め」出演後の反響は？

司会者「CMオファーが来た時のお気持ちは？」と聞かれると、秋山さんは「テレビで流れているCMを見て毎回、“あ！わたし！わたし！”って言っちゃいます(笑)」と可愛いエピソードを披露すると、濱津さんは家族仲良しなエピソードとして「兄貴がCMを録画していました。いつ流れるか分からないのに！」とほっこりした後に、市原さんも「お通夜があって親戚が集まったんですが、従兄弟が映画を見ていて、僕が出てるのに気づいてなかった。それでも“映画が面白かった”と言ってたので、本当に嬉しかったです」

■最強の助っ人!?タレント・土田晃之さんが登場。4Kの撮影現場は大変!?

土田さんが登場すると、「裏手でもスタッフに4Kについて説明してました。僕の知ってる範囲でね!」と頼もしい発言も。「アナログからデジタルになった時に感動したでしょ?! 4Kはそれと同じ!」と盛り上げました。秋山さんが「最近では4K対応のファンデーションも売ってるんです」と発言すると、会場からは「えー」と驚きの反応も。「ベテランの大女優さんは大変なんだから」と土田さんが続けて、「うちの弟は大道具をやってる人だけど、4Kだとつなぎ目がリアルに見えるので大変そう」とお話。司会者から、地デジと比較して、「画素数が4倍になり、肉眼で識別できる色と明るさの幅が100倍になった」という話が出て、背景に4Kの静止画比較の画が登場すると、土田さんは「動画だともっとはつきり違いが分かる!」「それが今日(12月1日)からなんですよ。楽しみでしょうがない」と、12月1日から始まった「4K放送」への期待をあらわにした。

■4Kを視聴するには?

上田監督にも「4K撮影はどう違う」と司会者が振ると、必要最低限の回答ですぐ編集に戻る監督。土田さん「えっ! あれ上田監督だったんですね? 普通に音声さんかな」とイジると会場からは笑い声。ここまでのトークを受けて市原さんが「早く見たい。もう帰っていいですか?」と発言。4Kを視聴するにはいろいろな設備が必要だという話から... 土田さん「そうなんです。ここなんです」と間を置きました。テレビの他にも、チューナーや、4K対応アンテナも必要という話で土田さん「ちょっとこの辺を聞くと面倒くさいですよ...で、J:COMさんの場合はどうなんですか? (笑)」と主催者のJ:COMを配慮する発言で笑いをとり、J:COMはSTB(チューナー)の交換だけで4Kが視聴できることが解説されると、土田さんは「これマジですごいことなんです。簡単にすぐ見られる」と強調しました。

■4Kで注目のコンテンツは?さらに、4Kクイズでは...?

司会者から、2020年の東京五輪ではほとんどの映像を4Kで放送する話と、動きが速いスポーツなどでより動きが滑らかになることを説明すると、土田さん「ぜひスポーツは4Kで見てほしい」と賛同。土田さんが4Kクイズを3問出題すると、濱津さんは3問、市原さんは2問正解で、秋山さんは全問不正解という結果に。意外と市原さんがゲーム好きということが分かり「ゲームをするときは、60fpsの大画面で観たい!!」と熱のこもった発言も出ました。

■編集が終わり、いざ上映の瞬間を迎えると...

一言でいうと、作風は「カメラを止めるな!」のミュージックビデオ版!最後のポーズは映画のラストを彷彿させ、映画ファンには嬉しい作品かもしれません。約1分間の作品を、その場で「撮影・編集・上映」というチャレンジは無事成功となりました。司会者から出来栄を聞かれると「この時間のなかでは頑張ったんじゃないか?濱津さんを4Kで見るとちょっと...」と言葉に詰まると、続けて「濱津さんを4Kで見るとは一生ないと思ってた。夢みたくない日々を毎日送らせてもらっています」と監督が感謝すると、濱津さんは「まさか自分が4Kになるとは」と答えてもうひと笑いが起きました。土田さんも「4Kのきれいさを映すためだったら、今の映像じゃなくてもよかった」と突っ込むと、上田監督も「正直、今のじゃなくて良かったかも」と笑顔で締めくくりました。「4K放送」初日を記念した、チャレンジ盛りだくさんのイベントは大盛況のうちに終了しました。



<上田慎一郎監督>



<濱津隆之さん>



<市原洋さん>



<秋山ゆずきさん>



<土田晃之さん>

■完成作品をぜひ4Kで

気になる完成作品は「J:COM Wonder Studio」内に常設されている98インチの4Kモニターで12月7日(金)まで上映するほか、より多くの皆さまに4K映像を体験いただくために、12月8日(土)より六本木ヒルズを皮切りに全国で展開予定の「J:COM ざっくろ*ドーム4K体験イベント」でもミュージックビデオのメイキングを併せた完全版を上映します。ざっくろ*型のテントの中に4K視聴設備をそろえ、4Kの世界に没入できる空間になっていますので、ぜひお気軽に足を運んでください。(詳細は次ページ)

※ J:COM のサービスを紹介しているキャラクター

概要: イベント(本日)

イベント名	映画「カメラを止めるな！」上田監督&キャスト陣による“4Kトーク&ライブショー”
開催日時	2018年12月1日(土) 13:00~14:00
会場	「J:COM Wonder Studio」(東京ソラマチ®イーストヤード5階)
出演者	上田慎一郎(監督)、濱津隆之(俳優)、市原洋(俳優)、秋山ゆずき(女優)、土田晃之(タレント)
入場料	無料

概要: 「J:COM ざっくろドーム4K体験イベント」

ざっくろ型のテント内で、4K映像を体験いただけるイベント

【会場】 六本木ヒルズアリーナ

【日時】 2018年12月8日(土)、9日(日)

※詳細はWEBサイトに随時UPします。

<https://www.jcom.co.jp/service/tv/4k/>

今後、北海道・仙台・大阪・福岡・熊本でも開催予定です。



※画像はイメージです

概要: 「J:COM Wonder Studio」関連イベント

【会場】 「J:COM Wonder Studio」(東京ソラマチ® イーストヤード5階)

※入場料無料、WEBサイト: <https://www2.myjcom.jp/wonderstudio/>

■12月1日~7日: 「4K放送」開始記念スペシャルウィーク

開催日	2018年12月1日(土) ~7日(金)
内容	(1)「カメ止め」上田監督とキャストが12/1に制作した4Kミュージックビデオの上映 (2)4Kに関するクイズラリー(ざっくろグッズプレゼント) ※12/1~4のみ (3)4K放送のさまざまな疑問に答えるQ&Aコーナー ※12/1,2のみ (4)4K映像上映会 (リアルタイムで放送されている「4K放送」の番組などを上映) (※日によって、開催時間が異なりなすので、ご注意ください)

■12月5日~7日: 「カメラを止めるな！」VOD配信記念 カメ止め3Days

開催日	2018年12月5日(水) ~7日(金)
内容	12月5日からJ:COM オンデマンドで配信されることを記念して (1)パネル展(映画の名シーンや作品の魅力などをご紹介するパネルを展示) (2)「上田監督のインタビュー」映像上映 ほか

※イベント内容は予告なく変更となる可能性があります

概要: TVCM・プロモーション

タイトル	・「わたしの見たい『LOVE 激白会 映画・ネイチャー』」篇 ・「わたしの見たい『LOVE 激白会 スポーツ・旅・紀行』」篇 各15秒
出演者	濱津隆之、真魚、長屋和彰、細井学、市原洋、どんぐり、秋山ゆずき
放送開始日	2018年11月17日
放送地域	関東、関西、福岡、札幌、仙台、熊本
特設サイト	https://www.jcom.co.jp/promo/adlp/tv_special/

※TVCMはYouTubeでご覧いただけます <<https://www.youtube.com/user/jcomofficial>>

ジュピターテレコムについて www.jcom.co.jp/

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの26社73局を通じて約545万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,153万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※上記世帯数は2018年9月末現在の数字です。

「J:COM Wonder Studio」について www2.myjcom.jp/wonderstudio/

J:COMで視聴できる多彩な専門チャンネルやJ:COMの最新サービスを、イベントやアトラクションを通して楽しくご紹介しています。また、店舗内に併設しているざっくろぐッズ専門店「ZAQ STORE mini」ではここでしか手に入らない限定商品も販売しています。